

る前で廻わす。

レ

例外 「特別」と同じ手まね。

礼儀 「作法」と同じ手まね。

冷酷 心—冷い—大へん。

例年 毎年—同じ。

礼拝 「合掌」或は「式」と同じ手まね。

零落 「落ちぶれる」と同じ手まね。

賢い 「賢い」と同じ。

歴史 親指と小指(男性と女性を同時に表



わす)の両手を
手首のところで
びったりつけ合
わせ、左手はそ
のままにして右
手を手首で左右

にぐるぐるさせながら、下へ降して行く。つ
まり子孫と同じ要領の手まね。

レフト 野球の左翼手のL。英語の指文字
のLで表わす。即ち親指と人差指をLの形に
する。

恋愛 「恋」と同じ。

連関 「関係」と同じ手まね。

連合 両手の人差指を曲げて、左右にかけ

合わす。

連日 「毎日」と同じ。

連盟 「連合」と同じ手まね。

ロ

雙啞 一方の手の掌で耳を塞さぎ、他方の
手の掌で口を塞さぐ。

労働組合 働く—人々—組合(連合)

老人 (男)男性ならば親指を曲げ、女性なら

ば小指を曲げ僅かに上下させながら移動させる。同時に一方の手の手甲を腰の後につける。(例) 齡—多い(顎の下で掌を下に向けて五指を彎曲した右手、その僅か下に掌を上向けて五指を彎曲した左手を上下に向い合わせ、右手の方へ上へあげる。量のふくれ上ったこと)

浪人 「失業者」と同じ。

勞力 働く—腕前。

露店 家—なし—店。

口ハ 金銭—なし—かまわない。

論文 研究—文章。

ワ

張せつなこと 掌を右側にした右手を拳にして右頬を一二度打つ。

賄賂 右手で「金銭」を表わしたのを左手

の手首の下から袖に入れる身振(「袖の下」のこと)

和解 改めて—仲よし。

若い 五指の指頭を左にさし、内側にした右手の掌で額を左から右へ撫でる。額にしわがないこと。

我儘 「やんちゃ」と同じ手まね。

解らない (例) 「知らない」と同じ手まね。

(例) 「理解に苦しむ」

解る 掌を内側にした五指の指頭を左にさした右手を胸にあて撫で降す。胸(心)におさまったこと。

取 「意味」と同じ手まね。

分ける 掌を下に向け、五指を屈めた両手を前で左右につけ合わせてから、物を引き分けるような身振で、左右に離す。

技 「腕前」と同じ手まね。

災 突然—不幸—受ける。